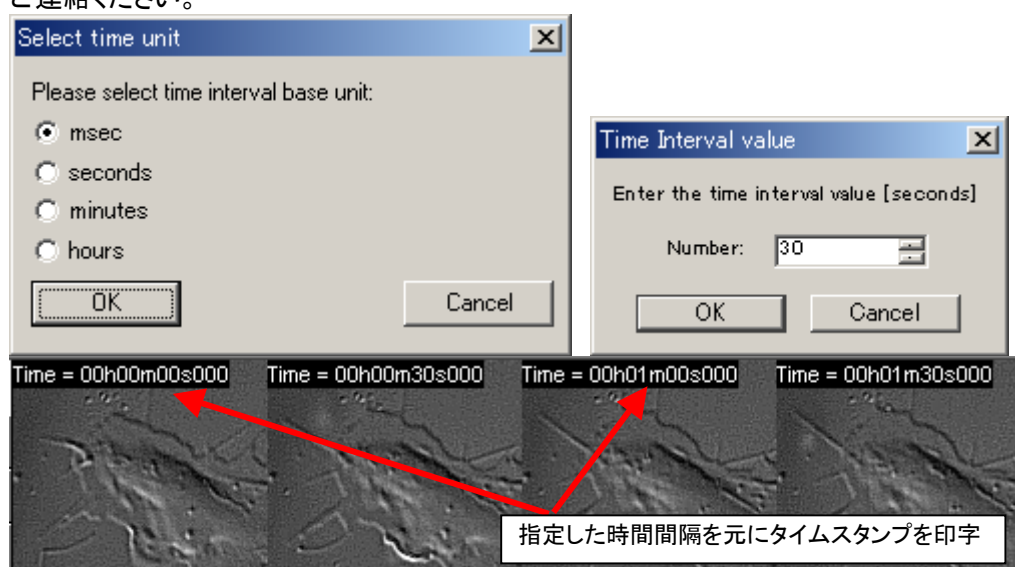


## 最新情報

### 1) 時間情報を持たない画像ファイルにタイムスタンプを刻印する Journal

Meta シリーズソフトウェア以外で取得されたシーケンシャルファイル(共焦点画像など)や MetaMorph で画像重ね合せしたスタックファイルに経過時間(Elapsed Time)を刻印する方法を以前にご紹介しましたが、時刻表示を“ 00h00m00s000 ”というフォーマットで印字できるようにしたジャーナルを準備しました。時間間隔の入力も msec/seconds/minutes/hours から選べるようにし、その後実際フレーム間隔時間を数値入力すればよいようにしたので、以前にも増して使い勝手を向上させました。ご必要な方は、当社担当までご連絡ください。



### 2) PC の仕様変更のお知らせ

前回のセールスノートで既に「MetaPrecision360-2.8G1G/WM」の仕様変更を案内させていただきましたが、DP30BW システムで使用します「MetaPrecision470-2.8G1G/WM」に関しましても同様に仕様変更をいたしました。変更点は次のとおりです。

※Precision450 が現在 Precision470 に変更となっています。

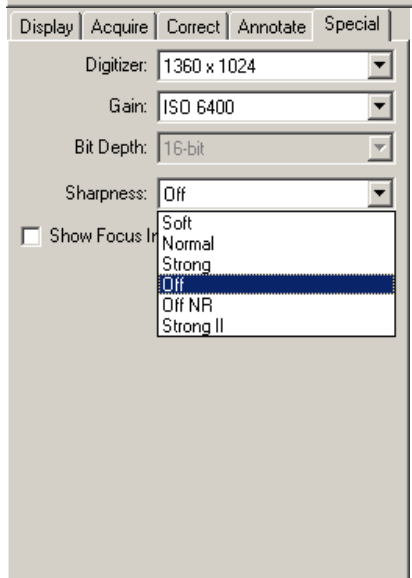
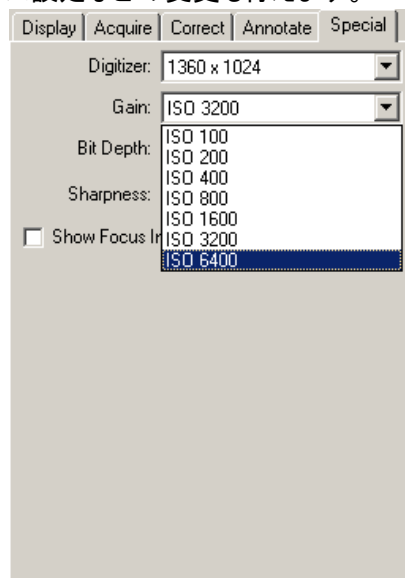
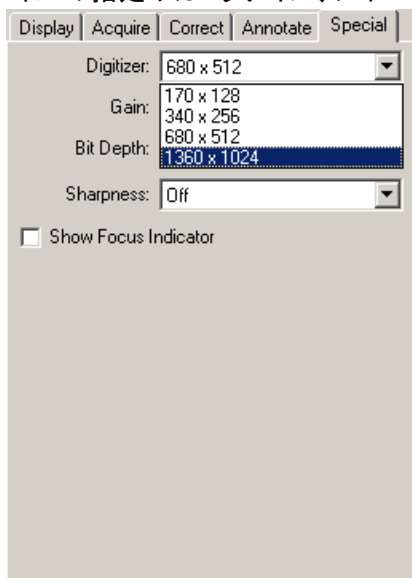
<変更前> : 17inTFT 液晶モニター、HDD 40GB、64MB グラフィックボード

<変更後> : 19inTFT 液晶モニター、HDD 80GB、128MB グラフィックボード

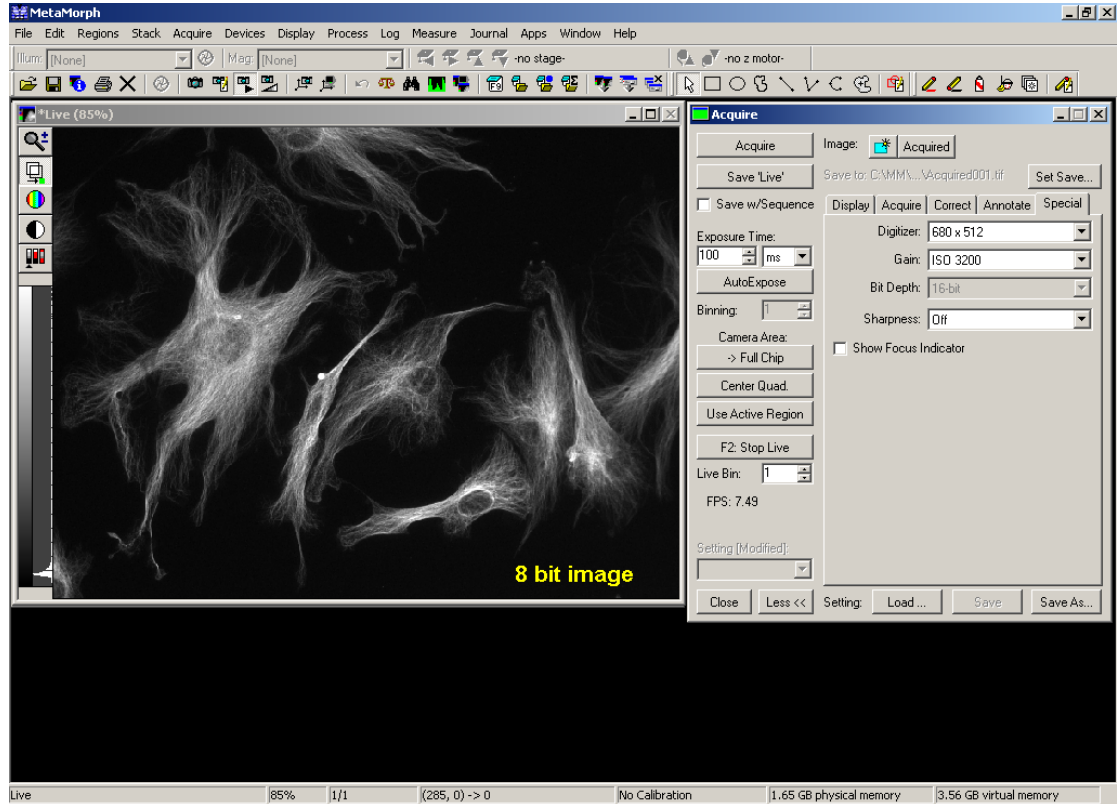
<主仕様> : CPU Xeon 2.8GHz、1GB メモリ、DVD+RW、Complete Care 3 年など

### 3) DP30BW 制御

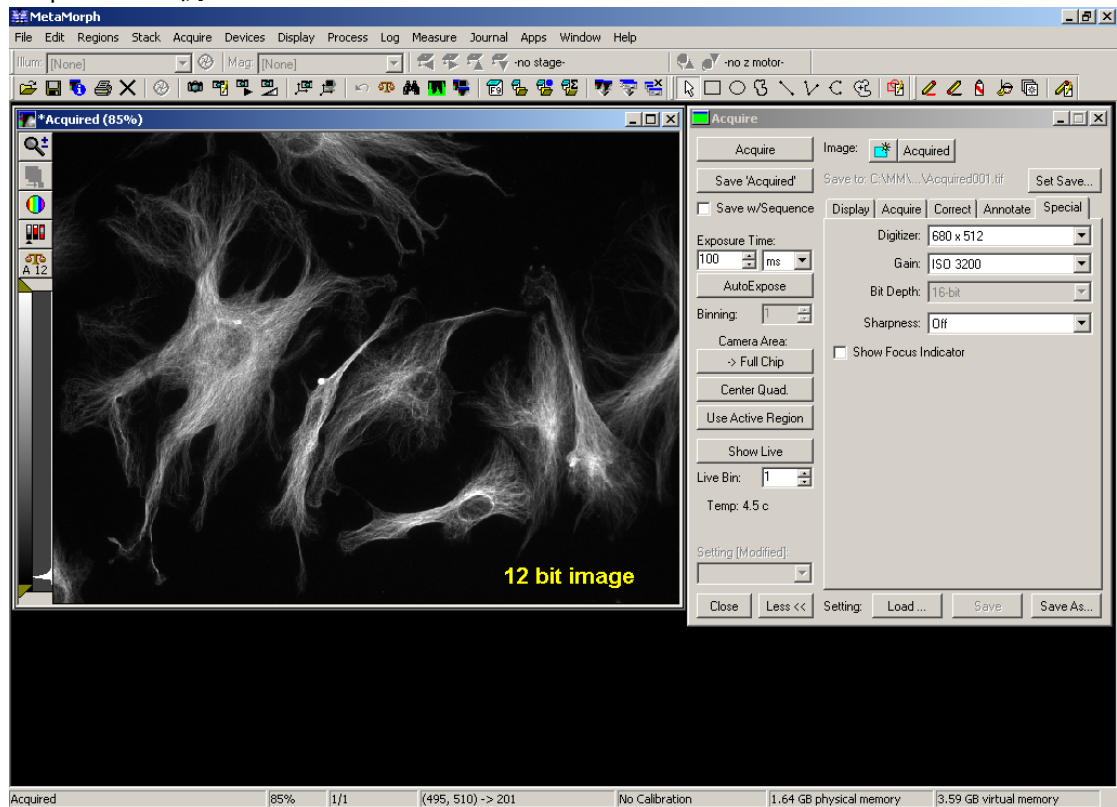
DP30BW カメラを Meta シリーズソフトウェアから制御できるようになりました。フォーカス調整は8ビット(255階調)表示で、イメージサイズは680×512に固定となっていますが、データ取得時には12ビット(4095階調)で取り込まれます。また Special タブ内の Digitizer から取得画像サイズの指定やカメラゲイン、シャープネス設定などの変更も行えます。



## Live モード例



## Acquire モード例



以上